

# 令和3年 第2回定例会 一般質問内容一覧

日時 6月3日(木) 午前9時30分～(質問順：1番から2番)

場所 新宮町役場 3階 議事堂

質問順	氏名	質問事項	具体的質問内容	答弁者
1番	北崎 和博 議員	1) よりニーズに合致した福祉施策に	<p>心身障がい者、高齢者福祉対策の一環として、平成6年度から渡船運賃の減免をする施策がある。一部の対象者には効果的であるが、利用割合は対象者全体の1割にも満たないと認識している。</p> <p>よりニーズに合致した福祉施策にすべきと思うが、次の2点を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和元年度、2年度の対象者に対する利用者の割合は。</li> <li>2. コロナ禍の状況を除き、ここ数年の渡船乗降客の状況をみると、対象者が利用できる環境にないと思う。また相島の対象者などは効果的な施策であると思うが、本土の対象者は利用機会が少なくニーズに合致した施策とは言い難く、改善や工夫が必要と思うが見解は。</li> </ol>	町長
		2) 今後の財政運営のビジョンは	<p>本年度は、第6次新宮町総合計画の初年度の年である。第6次総合計画は、20年、30年後の町の方向を左右する重要な10年間である。</p> <p>今後、高齢化に伴う財政負担の増加や住民ニーズ、地域課題を施策に反映させていくために、どのように財政運営していくのか、次の3点を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 20年、30年後を見据えた、今後10年間の財政運営は厳しくなるのか否か、ビジョンを伺う。</li> <li>2. 総合計画に新たな収入確保策の検討・導入とあるが具体的な確保策は。</li> <li>3. 総合計画に歳入の柱として、ふるさと寄附金の拡充とある。拡充も必要だが、町に少しでも多く寄附金が残るよう努めていくことが最重要であると思う。その上で、おもてなし協会のいわゆる内部留保金がどの程度なのか、また今後、町が主体的に管理し、最大限の成果を上げるための改善、改良すべき点がないか見解を伺う。</li> </ol>	町長
2番	大牟田 直人 議員	1) ふるさと納税制度を利用したクラウドファンディングの活用を	<p>ふるさと納税制度を利用したクラウドファンディングを活用し、自治体および広域での課題解決やNPO法人活動支援を行っている自治体がある。</p> <p>現在好調なふるさと納税に加え、ふるさと納税制度を利用したクラウドファンディングであるガバメントクラウドファンディング(GCF)を活用することにより、事業に共感する多くの人から幅広い寄附を集めることや、町の取組をたくさんの人に知ってもらうこと、町のファンを増やすことにもつながると思う。</p> <p>そこで次のことを伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 町のガバメントクラウドファンディングに対する考えは。</li> <li>2. ガバメントクラウドファンディングをNPO法人活動支援に活用できないか。</li> </ol>	町長

・質問事項、具体的質問内容については、原文のまま記載しています。

※役場、シーオーレ新宮、そびあしんぐうにおいて、議会中継を行っています。ぜひ一度ご覧ください。

※お手元のパソコン及びスマートフォンから新宮町議会にアクセスしてください。議会中継・録画配信を行っています。ぜひご覧ください。

※議場での傍聴を希望される方は、当日午前9時から**役場3階 議会事務局前**で受付を行っていますので、お越しください。

※詳しくは、役場議会事務局 TEL 963-1737(直通)までお問い合わせください。

**議会の傍聴にお越しください。**